

## <API 連携サービスの操作手順>

API 連携サービスとは、お客様が利用しているサービス（会計ソフト等）に、お客様の口座情報（残高情報・入出金明細情報）を連携できるサービスです。

労働金庫と提携している会社（API 連携事業者）が提供するサービスでご利用いただけます。

\* 本操作手順では、「ろうきんインターネットバンキング（団体向け）」を「団体 IB」といいます。

### 手順 1. API 連携事業者のサービス（会計ソフト等）で労働金庫を選択



お客様が利用している API 連携事業者のサービス画面で、当金庫（法人）を選択してください。

※ 画面はイメージです。画面は、API 連携事業者によって異なります。

### 手順 2. 「団体 IB」の API 連携認証（利用登録）の開始

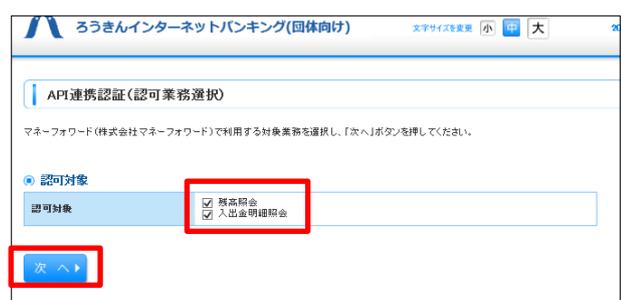


団体 IB が起動します。

API 連携認証（利用登録）画面が表示されますので、通常のログインと同様に、ログイン ID とパスワードを入力し、「API 連携」ボタンをクリックして API 連携を開始してください。

※ 電子証明書方式のお客様は、「電子証明書ログイン」からお手続きください。

### 手順 3. 認可対象業務の選択



API 連携認証（認可業務選択）画面が表示されます。

手順 1 の API 連携事業者に、利用を許可する認可対象業務を選択し、「次へ」をクリックしてください。

#### 手順 4. 対象口座の選択

API 連携認証（口座選択）画面が表示されます。  
API 連携する口座を選択し、照会用暗証番号を入力  
のうえ、「登録」ボタンをクリックしてください。

※ 照会用暗証番号は、団体 IB でご利用いただ  
いている暗証番号（数字 4 桁）です。

#### 手順 5. 登録口座の確認

API 連携認証（登録口座確認）画面が表示されます。  
内容を確認のうえ、「API 連携認可へ」ボタンをク  
リックしてください。

#### 手順 6. API 連携認証（情報アクセス）の許可

API 連携認証（情報アクセス認可）画面が表示され  
ます。  
内容を確認のうえ、「API 連携を許可する。」のチ  
ェックボックスにチェックを入れ、「許可」ボタ  
ンをクリックしてください。

※ 許可が完了すると団体 IB の画面は自動で終了  
します。

## 手順 7. API 連携認証の完了（口座情報の連携開始）

〇〇株式会社

金融機関と口座連携

認証情報を取得しました

以下を設定してください

自動取得対象の開始日

取得可能なデータをすべて取り込む  
 開始日以降のデータのみ取り込む

保存する

団体 IB 画面が自動で終了すると、API 連携事業者のサービス画面に戻ります。

API 連携事業者の画面案内にしたがって、API 連携サービスをご利用ください。

※ 画面はイメージです。画面は、API 連携事業者によって異なります。

以上